つくいだより

令和８年９月　29日　発行
神奈川県立津久井支援学校
学校だより　No.5

子どもたちの声とともに



長かった夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。始業式の日には、久しぶりに友達や先生と顔を合わせ、うれしそうに話をする姿があちこちで見られました。ホームルームでは、旅行や地域のお祭り、家族とのお出かけなど、それぞれの夏休みの思い出発表で盛り上がり、子どもたちにとって充実した夏休みだったことが伝わってきました。

今年の夏は前半こそ厳しい暑さが続きましたが、夏休み後半は雨の日が多く、朝夕には秋の気配を感じる日もありました。一方で、９月７日には大雨の影響により臨時休校となり、自然災害への備えの大切さを改めて実感しました。

夏季休業中、教職員はさまざまな研修に取り組みました。また、７月27日には「津久井支援学校のこれからを考える職員研修」、略して「つくこれ！」を実施しました。「学び」「業務」「環境」の３つの視点から学校の未来について話し合いました。子どもたちがより豊かに学び、教職員がいきいきと力を発揮できる学校を目指し、今後の学校運営や教育活動に生かしていきたいと考えています。

９月11日、12日には高等部１年生を対象とした防災宿泊を実施しました。また、引き取り訓練や学校運営協議会防災部会も実施し、保護者や地域の皆様にもご協力いただきました。大雨による臨時休校もあり、災害への備えについて改めて考える機会となりました。学校・家庭・地域が連携しながら、子どもたちの安全を守るための体制づくりを進めてまいります。

２学期は学習や行事を通して、多くの経験を重ねる学期です。子どもたちが自分らしく力を発揮し、豊かな学びにつなげていけることを願っています。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

教頭　熊本志穂

2学期の主な行事

★【修学旅行】
中学部　10月20日（火）～22日（木）

★【ウェルカムウィーク】
11月16日（月）～20日（金）

★【学習発表会】
11月19日（木）、20日（金）

★【２学期終業式】
12月25日（金）



夏の地域公開研修を実施しました

本校では、夏季公開研修会を通して、地域とともに子どもたちの成長を支える教育の在り方について学びを深めました。7 月 29 日の研修では、卒業生保護者を講師に迎え、実体験に基づく貴重な講話をいただき、学校と家庭、地域などが連携して進路や自立を支援することの大切さを再認識しました。8 月 3 日の研修では、子どもの発達を支える「遊び」の意義について東京都立大学　伊藤祐子先生の講話をいただきました。教育実践に生かせる多くの示唆を得ることができました。さらに地域の方々や関係機関とのつながりを生かした学びは、教職員にとって教育活動を支える基盤となっています。今後も学校・家庭・地域が協働し、子どもたち一人ひとりの豊かな成長と将来の自立につながる教育活動の充実を目指していきたいと思います。

連携支援グループ